

みき通信

日本共産党 町議会議員
くぼたみき 活動報告

第78号 2018年2月28日

発行 がんばれ くぼたみきの会

連絡先 875-7126 (阿部)



生活保護法は「生活保障法」に！

2月5日、日本共産党の志位和夫委員長は、安倍首相に生活保護受給者の厳しい実態を示し、「一般低所得世帯」にあわせて引き下げるのではなく「一般低所得世帯」を支援するのが政治の責任だと、生活扶助費削減計画の中止を迫りました。同時に生活保護法を国民の権利として使いやすくするために、「生活保障法」にするなどの法改正を緊急提案をしました。

生活保護を受給する資格があっても、利用している人は2割程度と、国際的に見て日本はかなり低い水準にあり、大きな問題です。

生活保護法は憲法25条に基づく権利ですが、窓口で申請書が出されない、家族からの援助が強調されるなど、利用するにはいくつものカベがあります。”生活保護は恥”という意識や生活保護へのバッシングから申請をためらったり、利用の仕方がわからない、窓口で追い返されるといことがないよう、正当な権利として「生活保障法」という主張は多くの人々を励ましています。

韓国で開催された冬季オリンピックは、日本のメダル獲得の話題中心ですが、開会式に出席した安倍首相は、韓国の大統領にオリンピック終了後、米韓軍事演習を予定通り行うよう求めたといいます。

「南北融和」や「米朝対話」の動きがある中で、圧力一辺倒で孤立する安倍外交。国民のくらしや平和へのまなざしはなく、ウソとごまかしで居座っているアベ政治。

昨年からはまった「安倍九条改憲NO！3000万人署名」は、国民の多くが望んでいない改憲をストップさせるだけでなく、国民を犠牲にして暴走するアベ政治を変える力になるものです。皆様、署名はもうお済ですか？

ご協力をお願いします。

平成30年度予算に 高齢者福祉「ふれあいパス購入費助成」 小児医療費助成 中学3年生まで

町議会議員 くぼた みき

第一回定例会 2月13日から、平成30年度予算審査を行っています。

葉山町の一般会計予算は96.7億円。国民健康保険・介護保険事業等、特別会計を合わせた全予算は196.5億円です。

歳入は町民の方からの税金は58.4%。あとは国や県からの交付金等になります。扶助費の増加は避けることが出来ない中、限りある財源がどう生かされているか。審査前に出された大規模事業（学校給食センター建設20億円・下水道整備等53億・クリーンセンター再整備10億円）にかかる財政推計では、想定される事業スケジュールと事業費が出されました。財政推計ではプライマリーバランス（借入を増やさないための基礎的な財政収支）や基金残高の目標値を守り、町債残高は上回らないよう目指す。と数字はクリアされたものでした。

昨年、公共施設等総合管理計画が出されましたが、どの施設をいつどのように整備するのか、経費や計画はだされていません。動き出した大規模事業は計画通り、公共施設の長寿命化の整備費は億を下らない経費が見込まれます。公共施設整備にお金がかかってしまうからと、逗子市のように住民サービス・福祉が後退してしまうような考えが起こらないような財政運営を求めています。

30年度には、●70歳以上の方に京急バスのふれあいパス購入費助成●小児医療費助成中学3年まで●地域包括支援センター1カ所増設など、新しい福祉的予算が組まれています。また介護保険の総合事業では、●生活支援コーディネーターの配置●住民が主体となって行う介護サービスが始まります。国の施策、介護保険から外された要支援1、2の人々をどう支えていくか。安価なサービスとして地域にお任せではなく、行政の関わりを強く求めていきます。

出された予算案は、3月13日に採決となります。